



# 学校だより

1月号



令和6年1月11日  
横浜市立能見台南小学校

← 学校ホームページ  
QRコード

## 年の初めに

校長 榊原 一紀

新年あけましておめでとうございます。令和6年が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年からバスに乗ったときには「ありがとうございます」と感謝の言葉を伝えるようにしています。たくさんのお客さんがいる時など少し恥ずかしいのですが……。きっかけは次の話です。

「費用対効果という言葉が様々なところで言われるようになって、何でも費用に対する対価というように考える人が増えた。『お金を払っているんだから・・・』に代表されるようなことが多い。地方でバスの廃止が増える中で、お金を払ってもバスに乗れない。一番困るのは運転手ではなく、お金を払っている人だった。」

その話を聞き、ある日の出来事を思い出しました。20歳位の数名の若者がバスに乗ってきました。そのうち一人がカップラーメンを手にしていたので、たちまち匂いが充満しました。運転手さんの「食べないでください」との声かけを無視して、周りと話しながら食べているのです。その場の雰囲気は最悪なものでした。

このような行為でなくても、払った対価が受け取れない状況で一番困るのは自分であることに気づかずに過ごしていることが、私自身あったと思います。「お金を払っているからあたりまえ」ではなく、その行為に対して「感謝」の気持ちを持つことの大切さを改めて感じました。

私の今年の言葉は「感謝」です。今年もよろしくお願いします。

### 第3回学校運営協議会（11月）

この会では、協議委員の方に授業を参観していただきご意見をいただきました。

- ・それぞれの先生が机の配置など工夫していた。
- ・全体的に和やかな雰囲気の中授業が行われていた。
- ・どの学年も、歩き回るなどしている子がいない。1年生も座って学習している様子には感謝です。
- ・1年生の成長にびっくりする。入学して8ヶ月しかたっていないのに、穏やかな様子だった。

など、大変安心したという内容のご意見が多くありました。また、当日行われていた交通安全教室も参観いただき、自転車の乗り方について学ぶ機会は大切であるとの意見もありました。